

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	やむを得ず身体拘束をしている事例があるので、引き続き、委員会を定期的に開催し、身体拘束をしないケアについての検討を継続することが望まれる	拘束時間の短縮及び拘束を行わない様にしていきたい。	日中は見守り強化したり、スタッフの目の届く範囲で過してもらい、拘束時間をできる限り最小限にしていこう。	6 カ月
2	10	今後も家族アンケートを実施し、結果を分析し、サービスの改善に活かすとともに、対策の効果を評価し、継続的な改善に結びつけることを期待したい。	これまで通りアンケートを実施し、本人・家族の希望に従ってサービスを提供していきたい。	アンケートや面会時に希望を聞き、信頼関係を築いていく。	2 カ月
3	49	日常的に外気に触れ、免疫力の向上や五感を刺激するために、現在の外出の頻度や方法について振り返り、さらに支援が充実していくことを期待したい。	スタッフの人数が多い時は声を掛け合い出来る限り多くの入居者様を外気に触れさせてあげられるようにしたい。	外レク以外にも天候の良い日は近くの公園や県庁展望台等へ行き気分転換を図っていく	1 カ月
4					1 カ月
5					1 カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)